

縮葉病 (Leaf curl)

Taphrina deformans



モモの葉に発生した縮葉病

発生生態

病名のとおり、葉が縮れて赤茶色に変色します。発芽から展葉期にかけて、降雨が多いと多発し、6月ころになると落葉してしまうため、果実品質に悪影響を及ぼします。

防除対策

病原菌は枝幹の表面に付着し越冬するため、発芽前に、かけむらの無いように丁寧に石灰硫黄合剤を散布することが非常に大切です。

生育期に入ってから発病した葉を見つけた場合、ただちに摘みとって、処分します。